

2012年7月20日

損保ジャパン中国が
「2011 GoldenBee CSR・中国ランキング」入選企業に選出

株式会社損害保険ジャパン（社長：櫻田謙悟）の中国現地法人である日本財産保険（中国）有限公司（以下「損保ジャパン中国」、社長：牛場克彦）は、2012年6月5日に北京で開催された第7回CSR国際フォーラム（主催：中国WTO経済導刊、中国・ドイツCSRプロジェクト）において、「2011 GoldenBee CSR中国・ランキング」の入選企業（以下「GoldenBee企業」）に選出されました。

1. 「GoldenBee CSR・中国ランキング」とは

中国におけるCSRのパイオニア企業の確立を目指し、中国商務部が主管する「WTO経済導刊」が毎年実施しているCSRの評価システムです。「GoldenBee CSR・中国ランキング」では、中国における社会的調和のシンボルであるミツバチになぞらえて、CSR優良企業を「GoldenBee企業」として表彰しています。

2. 損保ジャパン中国に対する評価

今回、348社の中国企業から最終的にノミネートされた「GoldenBee企業」47社に、損保ジャパン中国は、唯一保険会社として選出されました。

2011年度は、損保ジャパン中国におけるリスクマネジメントの取り組みが評価され「Customer Focus Award」を受賞しました。また、同時に発行された事例集「2011 GoldenBee Responsible Competitiveness Best Practice」に損保ジャパン中国の取り組みが紹介されました。

3. 今後について

損保ジャパン中国は、2011年度にはじめてCSRレポートを発行するなど、中国におけるステークホルダーとの対話を通じてCSRの取り組みを推進しています。今後もステークホルダーからの評価やご意見をCSRの取り組みに活かしていきます。

以 上